

平成 25 年度 第 200 回教育研究審議会議事要録

日 時 平成 26 年 3 月 4 日 (火) 13 : 30 ~ 17 : 15
場 所 北方キャンパス本館 E701 会議室
出席者 近藤学長、松尾副学長、梶原副学長、漆原副学長、井村事務局長、伊藤外国語学部長、柳井経済学部長、佐藤文学部長、山本法学部長、眞鍋地域創生学群長、龍国際環境工学部長、中尾基盤教育センター長、田村慶社会システム研究科長、王マネジメント研究科長、小野学生部長、田村大教務部長、岡本都市政策研究所長、木原国際教育交流センター長、田島入試広報センター長、隈本情報総合センター長、日高地域貢献室副室長、廣渡評価室副室長

配布資料

- 1-1 退職願 (外国語学部)
- 1-2 教員採用選考報告書 (法学部)
- 2 更新辞退届 (グローバル人材推進支援室)
- 3-1 平成26年度計画 (案)
- 3-2 平成26年度計画 (素案) に対する部局等からの意見
- 3-3 平成26年度計画案 項目数
- 4-1 平成26年4月1日付 教授昇任・准教授昇任人事 選考資料
- 4-2 北九州市立大学教員の採用及び昇任に関する資格選考規程
- 5 北九州市立大学教員海外出張・研修報告書

第 1 号 教員の人事について

* 資料1-1のとおり、外国語学部からの申請に基づき、総田芳憲准教授の平成26年3月31日付けでの退職について提案。

- 総田准教授が担当している科目については、非常勤講師で対応する。後任の採用人事については、学科で検討のうえ欠員補充申請を行う。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

* 資料1-2のとおり、法学部の都市政策論担当教員採用人事について、選考委員会から適任者の選定に至らなかった旨を報告。

- 後任の採用人事については、法学部の他の欠員補充申請とともに一括して行う。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

第 2 号 特任教員の人事について

* 資料2のとおり、第195回教育研究審議会 (平成25年12月17日開催) において承認されたグローバル人材育成推進室の特任教員の採用 (更新) 辞退について提案。

- グローバル人材育成推進事業の補助金を執行して設置しているポストであり、今後グローバル人材育成推進室会議において検討し、平成26年度中の採用を目指したい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

第 3 号 平成 26 年度計画 (案) について

* 資料3-1~3-3のとおり、平成26年度計画 (案) について提案。

- 第198回教育研究審議会 (平成26年2月4日開催) に示した平成26年度計画 (素案) に対する各部局からの意見を踏まえ修正を行ったもの。意見のあった23項目のうち、内容の変更が生じたものは「年度計画No. 3-2 英語力の全学的な養成」および「年度計画No. 63-1 認知度向上プロジェクトの実施」の2項目である。

- 案が承認されれば、3月19日の経営審議会を経て、3月末までに市に報告する予定である。
- 就職支援ポータルサイトについては、就職支援室で作るのか。
- 既に運用を開始している。

【議長】 提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 （異議なし）

第4号 教員の昇任選考について

* 資料4-1、4-2のとおり、平成26年4月昇任人事（教授昇任については文学部1名、法学部1名、国際環境工学部3名、マネジメント研究科1名、基盤教育センター2名の計8名。准教授昇任については法学部2名、国際環境工学部2名の計4名。）に関して、各選考委員会からの報告がなされ、同報告に基づき昇任候補者の昇任について提案。なお、外国語学部の昇任選考については、次回の教育研究審議会において提案する。

（ 各候補者1名ずつ慎重な審議がなされ、多様な意見が出されたが、候補者全員の昇任が相当と判断された。なお、次のとおり質疑があった。）

- 研究業績において、共著と単著が存在するが、単著でなければ業績としてカウントできないのか。
- 共著であっても、基本的に研究業績として認めてよいと考える。しかし共著の中でも明らかに業績として認められない場合もあるため、各選考委員会においてピアレビューを行い、業績としてカウントできるか否かの判断を行ってほしい。
- 研究業績において、研究会、研究懇談会等での報告を学会報告としてカウントしているが、選考委員会が認めればカウントしてよいのか。
- 学会報告としてカウントするか否かの判断は各分野の考え方に沿うものであると考える。採用及び昇任に関する資格選考規程では、必要な論文数のみ規定している。その他の部分で業績としてあげているのであれば、選考委員会が認めたものとして尊重すべきであると考え。
- 研究業績において、テレビ出演や新聞の掲載等をカウントしているが、社会貢献にあげるべき内容ではないか。
- 北方キャンパスでは研究業績の中に含めていない。北方キャンパスとひびきのキャンパスで取扱いが異なる部分がある。取扱いを統一するか否かを含め、今後の検討課題とする。

【議長】 各選考委員会の報告に基づき、各候補者の昇任を承認してよろしいか。

【委員全員】 （異議なし）

報告

- ① 教員の海外出張について、資料5のとおり報告があった。
- ② 次回の審議会を3月18日（火）に開催する予定である旨、報告があった。